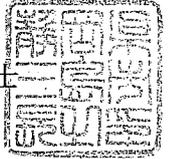


三財公第 150 号
令和5年11月16日

三島市議会議長 藤江 康儀 様

三島市長 豊岡 武士



新庁舎整備に関する議会内各会派・議員の意見について（回答）

晩秋の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、令和5年10月16日付け三議第102号によります各議員皆様の御意見につきまして、下記の通り回答いたします。

今後とも市政の推進に御理解、御協力をお願い申し上げます。

記

当市としましては、ファシリティ・マネジメントの観点から公共施設の統廃合や複合化、効果的な維持保全を積極的に推進していくこととしており、新庁舎整備においては、来庁者の利便性向上に加え事務の効率化、円滑な災害対応などを考慮するなかで、公共施設保全計画に基づいて庁舎機能は統合し、同一施設内に集約することが最善の手段と考えております。

新庁舎整備事業を進めていくにあたりましては、今後、長きにわたり使用する新たな庁舎となりますので、常々申し上げております通り、整備地等を含め、市民皆様の御意見を十分に勘案したうえで判断していかねばなりません。

現状、様々な要素を盛り込んだ情報を提供しておりますものの、議員の皆様からいただきました御意見並びに市民の皆様からいただきましたパブリック・コメントによる御意見を拝見しましたところ、整備地において、決めかねる状況でございます。

こうした状況を踏まえ、計画に合わせて拙速に物事を進めるのではなく、ライフサイクルコストの最新版単価の反映や、立体駐車場における使用年限の見直し、更に、2つの候補地に6つの案をお示ししている庁舎配置計画においては、各候補地で最良と考える庁舎配置計画案を新たに作成するなど、整備地の方針決定につながる情報を整理させていただきます。

情報等の整理ができましたら、新たに作成した配置計画案を基に、議員説明会をはじめ自治会等に対する説明会を展開し、その後、整備地を選択していただく市民アンケートを実施し、この結果を踏まえて、市としての整備地の方針を定めていきたいと考えております。

現在、新たな資料の作成作業を進めておりますので、準備が整い次第、当初ご案内しておりました令和5年12月を目途に議員説明会を開催したいと考えております。